National Hospital Organization MINAMI-OKAYAMA MEDICAL CENTER

入院のご案内

独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター

病院の理念

私たちは

「ゆるぎない信頼、心からの満足」

をしていただける病院を目指します。

人としての尊厳を重視した上で
専門医療（国の定める政策医療）に誇りをもち
地域の皆様が安心して
心身ともに癒される医療を
受けていただけるよう全力を尽くします。

基本方針

〔1〕私たちは、専門知識と技術を磨き安全で質の高い医療を実践します。
〔2〕患者さんの人格と権利を尊重し、皆様の目線に立った安心で優しい医療を提供します。
〔3〕治り難い病気や障害者の治療と自立を支援する地方専門医療センターの役割を果たします。
〔4〕臨床研究を推進し、わが国の標準医療づくりや新しい医療の開発に貢献します。
〔5〕効率的かつ効果的な運営を追求し、健全な経営基盤を築きます。
〔6〕時代の流れや皆様の意見を受け止め、柔軟な対応に努めます。

もくじ

病院の理念、基本方針 …… 1
入院について …… 2
病棟案内図 …… 3
入院生活の過ごし方 …… 4
安全な入院生活のためのお願い …… 8
入院費について …… 11
有料個室の利用について …… 13
患者さんの権利と守っていただきたい事項 …… 14

入院について

入院中は多くの人との共同生活となります。当院では入院患者の皆様に安全で快適な入院生活を送って頂くため、皆様に守っていただきたいルール（決まりごと）を定めております。一日も早いご回復のため、規則正しい入院生活を送って頂きますようお願いいたします。

セカンドオピニオンを希望される方は、看護師長または主治医にご相談ください。

なお、当院では診療以外に臨床研究や研修・養成を目的とした医療実習を行っており、ご協力頂くことがございますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

入院の手続き

入院当日は下記のものをご持参していただき、特に指定された場合以外は午前10時～11時までに1階の⑥「入院受付」窓口にお越しください。

※入院時に息苦しさ、発熱などがある場合は、来院前にお電話でお知らせください。

- □ 入院申込書
- □ 身元引受書兼診療費等支払保証書
- □ 印鑑
- □ 診察券
- □ マイナ保険証　または　資格確認書
- □ 公費受給者証、介護保険証等（お持ちの方）
- □「入院される方へ」（緊急連絡先や既往歴等をお尋ねする質問票です。）
- □「氏名の非開示申込書」（希望される方）★
- □ 転倒・転落に関する入院時意識調査票

★ 個人情報について

患者さんの個人情報は、診療及び病院の管理運営に必要な範囲に限って利用させていただきます。当院の患者さんの個人情報の利用目的については、外来待合室に掲示しております。入院の問い合わせへの案内をお断りすること、病室入口のネームプレートを表示しないことができますので、希望される方は、別紙「氏名の非開示申込書」をご提出ください。

入院手続きが終わりましたら、看護師が病棟へご案内いたします。

※ご入院中に、保険証、住所、電話番号、身元引受人、支払義務者、連帯保証人等に変更があった場合は、1階の⑥「入院受付」窓口にお申し出ください。

入院生活で必要なもの

※持参される全てのものに油性マジックでお名前（フルネーム）の記入をお願いします。

- □ 服用中のお薬、お薬手帳（入院時に病棟看護師にお渡し下さい）
- □ 寝衣（パジャマ）・下着
- □ 洗面器・洗面用具
- □ 歯磨きセット
- □ ティッシュペーパー
- □ タオル・バスタオル
- □ 箸・スプーン
- □ コップ（プラスチック製）
- □ シャンプー、石鹸（ボディソープ）類
- □ マスク
- □ 上履き（滑りにくいもの、脱ぎ履きしやすいかかとのあるもの）

（必要な方はご用意ください。）

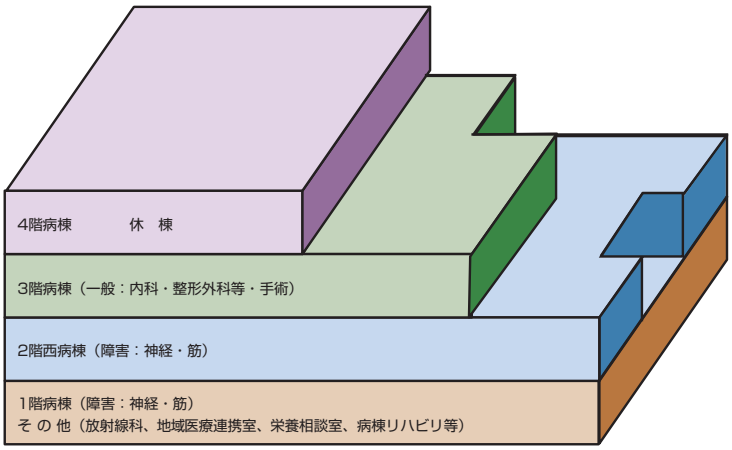
- □ 眼鏡
- □ 髭剃り
- □ 義歯を外した時の保管容器
- □ 体温調整が可能な物
- □ 補聴器
- □ おむつ使用時のおしり拭き
- □ イヤホン（テレビ視聴時）

上記以外で必要なものがある場合は、病棟から個別にご案内させていただきます。

パジャマ、タオル、バスタオル等はレンタルのご利用も可能です。寝具は病院で用意しておりますが、私物の使用を希望される方は、看護師へご相談ください。

病棟案内図

中央病棟各階構成図



売　店

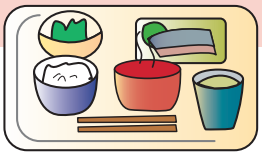
●平　日　8：00～17：00
●土　曜　10：00～14：00
●日・祝　定 休 日

切手、ハガキ、コピー、FAXの取り扱い及び公共料金のお支払いが可能です。

入院生活の過ごし方

入院患者さんに快適に過ごしていただくために

食　事



朝　食　　8：00～ 9：00
昼　食　　12：00～13：00
夕　食　　18：00～19：00

食物アレルギー等で除去対応が必要な方は入院時にお申し出ください。
病室でのお食事の他、食堂・デイルームをご利用いただけます。
給食以外の食事や間食はできません。（希望される方は主治医の許可が必要です。）

入　浴

※入浴日は病棟により、異なりますので、各病棟看護師にご確認ください。
更衣の衣服、入浴・洗髪用具、タオル、洗面器などをご用意ください。
寝衣（パジャマ）等のレンタルも行っております。
入浴は主治医の許可が必要です。入浴できない方は、看護師が身体をお拭きいたします。

消灯時間

消灯時間は21：30となっております。消灯後のテレビ等のご利用はご遠慮ください。
もし消灯時間以降も利用されている場合は、看護師からお声をかけさせていただきます。

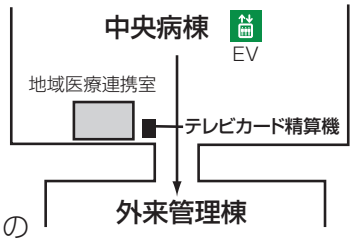
洗濯機・乾燥機の利用

利用時間　　6：30～21：00
洗濯は、ご本人またはご家族でお願いいたします。病棟内のコインランドリー、乾燥機をお使いください。（洗濯100円／1回、乾燥100円／30分　テレビカードも使用できます。）
また、洗濯業者に依頼することもできます。ご希望の際には各病棟看護師にお声かけください。

テレビの利用

テレビ付き床頭台を各ベッドに設置しておりますので、テレビカード（1,000円／約30時間／枚）を購入してご視聴ください。
対象：1階病棟及び2階西病棟の療養介護病床以外の病床、3階病棟

※テレビ視聴時は、イヤホン（持ち込み又は売店で販売）をご使用ください。



- テレビカード販売機の設置場所
  - ・1階外来管理棟と中央病棟との連絡通路（地域医療連携室横）
  - ・3階病棟の食堂・デイルーム
- テレビカードの残度数がある場合、1階外来管理棟と中央病棟との連絡通路（地域医療連携室横）の精算機にて精算できます。

喫煙・飲酒

- 病院敷地内は全面禁煙としております。
- 入院中の飲酒は禁止しています。飲酒は、疾病、治療薬によっては病状の悪化・副作用増強をきたすことがあります。外出・外泊時の飲酒に関しても、その都度主治医の許可を受けてください。飲酒許可が出た場合でも、帰院時には酒気を帯びていることが絶対にないようにご注意ください。

インターネット（当院職員は端末の設定は行いません）

有線LAN(各ベッド付近)と無線LAN(食堂、デイルームのフリースポット)があります。
使用する機器を準備し、IPアドレス設定を自動にしていただければ、無料で使用できます。

●利用場所　有線LAN……各部屋のベッド付近のLAN接続ジャックをご利用ください。
無線LAN……各病棟の食堂・デイルームにフリースポットがあります。

●利用時間　特に回線に制限はかけていませんが、医師・看護師の指示に従い、治療に影響がない範囲でご利用ください。

●注意事項
・各機器の設定、セキュリティ対策等は当院では対応できませんので、各自でお願いいたします。
・業務で無線ネットワークを使用しておりますので、wifiルーター機能（スマートフォンテザリング等）は使用禁止としております。
・ご利用によりネットワーク障害が発生した場合にはご利用を中止させていただきます。
・回線障害等により、予告なく通信速度低下及び通信ができない場合があります。
・ウイルス感染等による外部への障害・損害については、各自の責任で対応してください。

ブログやSNS等への投稿、撮影、録音の禁止

●患者さんや職員のプライバシー及び院内における個人情報を保護するため、院内において、無断で撮影・録音すること、ブログ・SNS等に投稿することはご遠慮ください。

窓の開閉

●空調管理をしているため、窓の開閉が必要な際は病棟スタッフが行います。

電話

●早朝及び消灯後のお電話は、緊急時以外はご遠慮ください。
外からの呼び出し電話は、手短にお願いいたします。また、早朝及び消灯後の外からの電話の呼び出しは、緊急時以外はお取次ぎいたしませんので、ご了承願います。

●携帯電話、スマートフォンの使用について
・他の方の迷惑にならないようマナーを守ってご使用ください。
・多床室の方は、病室内ではマナーモードに切り替えて、着信音が鳴らないようにしてください。また、通話は面会室・食堂・デイルームにてお願いいたします。
・誤作動の原因となる危険がありますので、医療機器の近くでの使用はお控えください。

●公衆電話は、1階の外来待合に設置しております。

医師の負担軽減、労働時間短縮に向けた取組みについて

●医師の長時間労働に伴う健康被害が社会的問題となっており、当院では患者さんへ提供する医療の質や安全を確保する観点からも、以下の取り組みを行っております。
ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
・他職種との業務分担を行っています。
・病状説明等は、原則、平日時間内（8：30～17：00）に行います。

面　会

面会時間
面会時間や注意事項について、詳細は別紙をご確認ください。

●病状により、面会をお断りすることがあります。
●感染防止のため、お子様・風邪症状の方の面会、病室での飲食はご遠慮願います。また、手洗いを励行してください。
●酒気を帯びての面会は、固くお断りします。
●感染防止のため、窓を開けないこと、草花（お見舞のお花を含む）を持ち込まないことをお願いしています。
●面会につきましては、上記案内にかかわらず、インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症の状況によって、「面会制限」や「面会禁止」の処置を病院の判断で行うことがありますのであらかじめご了承ください。

一般患者用図書コーナー

患者さんのための図書コーナーを外来管理棟2階に設置しておりますので、ご利用ください。
※9：00～17：00までご利用できます。

外泊・外出

●外泊・外出を希望される方は、必ず主治医へご相談のうえ、事前に「外泊・外出許可願」をご提出ください。
●帰院日時はお守りください。やむをえず変更される方は、必ず事前にご連絡ください。
●外泊・外出中に他の病院を受診される場合は、所定の手続きが必要となりますので職員にお申し出ください。

付き添い

●原則として、ご家族の付き添いは必要ありません。
●患者さんの病状や状態により、付き添いが妥当と医師が判断した場合、所定の手続きを行ったうえで許可します。

盗難防止

●盗難防止のために、多額な現金や貴重品などの持ち込みは禁止しております。
●私物の管理につきましては、患者さん・ご家族でお願いいたします。破損・故障・紛失の際の責任は負いかねます。
●スタッフステーションで現金等のお預かりはいたしておりません。床頭台に保管庫を取り付けておりますので、ご利用ください。保管庫の鍵は紛失されないよう、ご注意ください。

その他

●管理棟(3F)、職員宿舎地帯への立ち入りはご遠慮ください。
また、感染症病床に入院中の患者さんは一般病棟への立ち入り、一般病棟入院中の患者さんは感染症病床への立ち入りを禁止していますのでご注意ください。
●病棟を離れる時は、その旨を看護師へお伝えください。また、保管庫の鍵は必ずお持ちください。
●動物、ペット類を持ち込まないでください。又、野犬、野良猫、鳥などにえさを与えないでください。
●鋭利物（ハサミ、爪切り、果物ナイフ、キリ、千枚通し等）の持ち込みは禁止します。使用される場合はスタッフステーションにお申し出ください。
●冷蔵庫は病棟に備え付けのものをご使用ください。
●院内の樹木をみだりに傷つけたり、採取したりしないでください。
●院内、特に病棟内ではお静かに願います。テレビ・ラジオ等はイヤホンをご使用ください。
●収納場所が狭いので、入院生活に必要な最小限度の物品以外はお持ちにならないでください。
●ベッド周辺や、廊下等に私物を放置したり、汚したりしないようお願いします。
●自家用車を乗り入れての入院は、外来患者さんの駐車場確保のため、固くお断りします。
●賭博行為や患者間の金銭貸し借り、物品の販売、勧誘はトラブルの原因となりますのでご遠慮ください。
●広告、宣伝物の配布や掲示は、病院の許可が必要です。
●入院生活の規律や風紀を乱すような言動または宗教を他に勧めることは、お断りしております。
●当院では、職員への心づけ等は一切お受けしておりませんので、お気遣いのないようお願いいたします。

※以上の病院のルール（決まりごと）及び個々の病棟の取り決めをお守り頂けない場合や、万一、次のような不適切な行為があった場合、診療不可能と判断し退院して頂く場合がありますので、予め十分にご理解いただき、適切な医療の提供にご協力くださいますようお願いいたします。

●他の患者さんや職員に暴力を振るった場合、もしくはそのおそれが強い場合。
●大声や暴言、脅迫的言動で他の患者さんに迷惑を及ぼし、或いは病院の業務を妨げた場合。
●解決し難い要求を繰り返し行い、病院の業務を妨げた場合。
●病院の機器備品・設備等を故意に破損した場合。
●その他、上記に類似する行為（カスタマーハラスメント、セクシャルハラスメント、ストーカー行為等）があった場合。

安全な入院生活のためのお願い

お名前の確認について

誤認による事故防止のため、以下のことについて、あらかじめご了承ください。

●入院中は、手首にお名前の記載されたリストバンドを装着させていただきます。
患者さんの状態により装着が難しい場合は、ベッドネームにバーコードをつけることで対応させていただきます。

●ベッド、薬袋、点滴ボトル、配膳時の食札、検査容器等にお名前を表示しますが、患者さんの確認のため、お名前を名乗っていただくことにご協力をお願いします。

転倒、転落防止対策について

入院中は、運動する機会も少なくなりますので、足腰の筋力が低下し、ご自分ではできると思われても身体が思うように動かないことも多々あります。また、住み慣れたご家庭とは異なる病院の環境が、病院内での転倒・転落につながることもあります。入院生活をより安全に過ごして頂く為に、下記のことにご留意ください。

1．歩きやすい服装と歩き方

【服装について】

- □ サイズの合う活動に適した服装を用意しましょう。
- □ ズボンのすそ丈は踵の上、長い場合は折り返しましょう。
- □ 履物は、ご自宅で使用しているものにしましょう。
  以下２点が履物選びのポイントです。
  ・ゴム底などの滑りにくいもの
  ・はきやすく、ぬぎやすいかかとのあるもの

【歩き方】

- □ ゆっくり、歩きましょう。
- □ 顎を軽く引いていつもより少し前方を見て歩きましょう。
- □ 肩の力を抜き、両腕は大きく前後に振りましょう。
- □ 背中をしっかりのばすように心がけましょう。
- □ 急に振り向くなどの方向転換はバランスを崩しやすいので気をつけましょう。
- □ 洗面所やトイレ等は滑りやすいので気をつけましょう。

2．ベッド上で生活する時の留意点

- □ ベッドの高さは、ベッドに腰掛けた時に足が床に着く高さが安全です。
  高さの調節は看護師が確認いたします。
- □ ベッドから身を乗り出して、棚や床に落ちたものを取らないようにしましょう。
  バランスを崩すとベッドから転落しやすく危険です。
- □ ベッドの上で立ち上がるのは、不安定で危険です。
- □ オーバーテーブルや床頭台は足元にキャスターがあります。ストッパーがないため危険です。寄りかからないようにしましょう。
- □ お1人で動くのが難しい時、不安な時は、遠慮なく看護師をお呼び下さい。
- □ ベッド柵は両側に備え付けさせていただきます。

3．車いす、歩行器、杖使用時の留意点

【車いす】

- □ 車いすに乗ったまま落とした物を拾わないようにしましょう。
  バランスを崩すと車椅子ごと転倒しやすく危険です。
- □ 乗り降りする時や止まっている時は必ずストッパーを掛けましょう。
- □ 足台を上げてから車いすへの乗り降りをしましょう。
  足台に体重を掛けて乗り降りすると車いすが傾き危険です。

【歩行器】

- □ 歩行器につかまって、立ち上がるのはやめましょう。
- □ 歩行器にはストッパーがないため、歩行器に体重をかけすぎると危険です。

【杖歩行】

- □ 洗面台の周囲やトイレは床がぬれていることがあります。十分にご注意下さい。
- □ 床がぬれていると、杖先がすべって、転倒の原因になります。

4．夜間のトイレ

- □ 夜間にトイレに行くときは、目が暗がりに慣れるまで 動かないようにしましょう。
- □ 消灯前にトイレを済ませておきましょう。　トイレの使用中に、ご気分が悪くなったり、ふらつきがあったりする時は看護師がお手伝いします。ご遠慮なくお呼び下さい。
- □ 夜中はトイレに行くタイミングをみて、看護師が声をかけ誘導することもございます。
- □ ポータブルトイレを使用する時は、次の点に御注意ください。
  - ＊ ポータブルトイレは看護師がお部屋までお持ちいたしますので、必ずナースコールでお呼びください。
  - ＊ トイレから急に立ち上がらず、必ず看護師をお呼びください。

5．点滴を受けている場合について

- □ 点滴をしながら歩行する時は、廊下の段差や電源コードなどに、引っかからないようご注意下さい。
- □ 点滴スタンドは、足元にキャスターがあります。点滴の架台に足を乗せたり、寄りかかったりするのはやめましょう。

6．睡眠鎮静薬、降圧利尿剤などを服用されている場合について

- □ 睡眠鎮静薬や降圧利尿剤の種類によっては、その効果が身体に残っていて、眠気やふらつき、起き上がっても思うように歩けないこと等があります。
- □ 夜中に目覚めた時、朝方のトイレへの移動時は、めまいやふらつきの無いことを確認してから歩きましょう。
- □ 服用する薬の作用や注意点については、薬剤師、看護師から説明をいたしますので、充分ご理解ください。

非常・災害時の対応

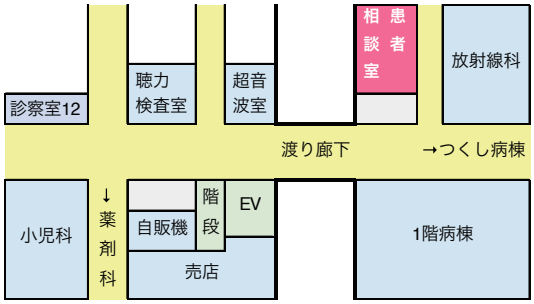
●各病棟に「避難経路図」を表示しておりますので、入院時にご確認ください。
●火災等の非常事態が発生した場合は、医師、看護師などの職員の指示・誘導に従い、落ち着いて行動してください。

ご意見箱（虹色ポスト）

医療サービスの充実を図るため、ご意見箱（虹色ポスト）を設置し、皆様からのご要望を承っております。
設置場所は、外来待合、小児科外来、中央病棟デイルーム、中央病棟1階花明かりホール、つくし病棟入口、救急外来です。
また、いただいたご意見に対する当院の取り組み状況を、掲示板「患者さんのご意見にお答えして」にて掲示しております。

患者相談窓口（月～金　8:30～17:15）

当院では、患者さん及びご家族の方々に安心して診療を受けていただくために、相談窓口を設置しております。
治療に関すること（入院・退院・転院など）、医療福祉（医療費・福祉制度）、医療安全、その他について、中央病棟１Fの医療連携・患者支援センター内、患者相談室にお気軽にご相談ください。
相談内容については、秘密を厳守し、相談により不利益が生じないよう配慮いたします。



診断書・証明書について（月～金　8：30～17：00）

入院に関する各種診断書・証明書は、1階の①初診・書類受付にて受付しております。

診療録（カルテ）の開示について（月～金　8：30～17：00）

診療録（カルテ）の開示を希望される場合は、1階の①初診・書類受付にお申し出ください。

退院の時

●主治医より退院の許可がありましたら病棟看護師長と相談のうえ、日時をお決めください。
●皆様のご意見をいただく為、退院時アンケートを実施しておりますので、ご協力をお願いします。
●退院当日は、病棟でお薬などを忘れずにお受け取りください。
●床頭台やロッカーの中などにもお忘れ物がないようお確かめください。

入院費について

●入院費は、入院診療費と食事の自己負担額（入院時食事療養費）に、個室・特別室の料金、診断書などの文書料等を合算した金額となります。

●入院時食事療養費の標準負担額について

69歳以下	70歳以上	食事代
一　般	一　般	1食　550円 （指定難病患者・小児慢性特定疾患児童等） 1食　330円
低所得者 （住民税非課税）	低所得者Ⅱ （住民税非課税）	1食　270円 （入院期間が90日超） 1食　220円
	低所得者Ⅰ	1食　130円

●高額療養費制度について

・長期入院や治療により、ひと月あたりの医療費の自己負担額が高額になった場合、ご加入の公的医療保険（協会けんぽ、国保（市町村役場）、健康保険組合、共済組合等）への申請により所得に応じて一定の金額（自己負担限度額）を超えて支払った医療費について給付を受けることができる制度です。

＜70歳以上の方の上限額＞

所得区分		ひと月の上限額（世帯ごと）	高額療養費 4回目以降	年間上限
現役並所得のある方	1160万円以上	270,300円＋(医療費－901,000円)×1%	140,100円	168万円
	770万円以上	179,100円＋(医療費－597,000円)×1%	93,000円	111万円
	370万円以上	85,800円＋(医療費－286,000円)×1%	44,400円	53万円
一　般		61,500円	44,400円	53万円
住民税非課税世帯Ⅱ		25,700円	24,600円	29万円
住民税非課税世帯Ⅰ		15,700円	―	18万円

＜69歳以下の方の上限額＞

所得区分	ひと月の上限額（世帯ごと）	高額療養費 4回目以降
ア（1160万円以上）	270,300円＋(医療費－901,000円)×1%	140,100円
イ（　770万円以上）	179,100円＋(医療費－597,000円)×1%	93,000円
ウ（　370万円以上）	85,800円＋(医療費－286,000円)×1%	44,400円
エ（　　一　般　　）	61,500円	44,400円
オ（住民税非課税）	36,900円	24,600円

※区分　ア・イ・ウ・エ・オは交付された限度額適用認定証に記載されている記号です。

・入院時に1階の⑥「入院案内」窓口にて「マイナ保険証」をご提示ください。ただし、カードリーダーの不具合や情報未連携等により、確認できない場合は、「限度額適用認定証」のご提示をお願いすることがあります。
マイナ保険証以外の方は「限度額適用認定証」のご提示をお願いします。お持ちでない場合は保険者に申請し取得する必要があります。
※「限度額適用認定証」の提示がない場合、遡って適用できませんのでご注意ください。この場合、病院窓口で自己負担全額をお支払いいただき、高額療養費制度を利用して自己負担限度額を超えた医療費の給付を受けてください。手続き方法などご不明な点は、保険者にお尋ねください。

●入院中の会計について（月末時点で入院中の方）

・1ヶ月ごとに月末で締め切り、翌月１０日頃（10日が土日祝日の場合はその翌日）に請求書を病室にお届けします。14日以内に1階の④「支払」窓口にてお支払いください。
・請求書の郵送をご希望の方は、1階の⑥「入院受付」窓口までお申し出ください。請求書が届きましたら、14日以内に1階の④「支払」窓口又は最寄りの銀行でお支払いください。（銀行でのお支払いの場合、振込手数料をご負担いただくことになります。）

●退院時の会計について

・退院前日に医療費の概算をお知らせし、退院日に精算額をお知らせしますので、退院日が平日の場合は1階の④「支払」窓口にて、土日祝日の場合は夜間受付窓口にてお支払いください。
なお追加の処置、処方があった場合、お支払い額が変更となる為、後日お支払いいただくことがあります。
お支払い後、入院費連絡票に領収印を押しますので、病棟スタッフステーションへお渡しください。
・急な退院の場合など、退院日に精算額をお知らせできない場合、後日請求書を郵送させていただきます。請求書が届きましたら、14日以内に1階の④「支払」窓口又は最寄りの銀行でお支払いください。（銀行でのお支払いの場合、振込手数料をご負担いただくことになります。）

※以下のクレジットカード、デビットカードがご利用可能です。
（VISA/Master/JCB/アメリカンエキスプレス/ダイナースクラブ/ ジェイデビット）

※入院費のお支払いが難しい方は、1階の④「支払」窓口または「患者相談室」へ早めのご連絡・ご相談をお願いします。
※医療費の概算例：3割負担の方が肺炎で1か月入院した場合
（約40,000点（1点＝10円）×3割）＋食事代（1,650円×31日）≒17万2千円

有料個室の利用について

●有料個室に入室をご希望の方は、病棟看護師長にご相談ください。

●有料個室の料金と備品について

・当院では、下記の個室を利用された場合、別途有料個室使用料金が必要です。(料金表参照)

・ご利用の開始は申し込まれて入室した日からとなります。終期は退室された日となります。午前０時を起点に計算されますので、予めご承知おきください。

〔有料個室使用料金（1日につき）〕

タイプ区分		A-(a)個室	A-(b)個室	B個室	C個室	有料2床室
負担金(税込)	1～3階病棟	6室 7,150円	1室 2,750円	2室 6,600円	14室 5,500円	1室 3,300円
備品・設備	テレビ(無料)	●	●	●	●	●
	冷蔵庫	●	●	●	●	●
	洗面所	●	●	●	●	▲(共同)
	応接セット	●	●	●	●	―
	ロッカー	●	●	●	●	―
	エアコン	●	●	●	●	▲(共同)
	トイレ	●	●	●	●	▲(共同)
	シャワー	●	―	●	―	―
	バス	―	●	―	―	―
個室数	1階病棟	1室	1室	2室	―	―
	2階西病棟	1室	―	―	5室	―
	3階病棟	4室	―	―	9室	1室

患者さんの権利と守っていただきたい事項

患者さんの権利

独立行政法人国立病院機構南岡山医療センターは、患者さんの権利を確認し尊重します。

〔1〕患者さんは、いかなる差別もなく平等に良質な医療を受ける権利があります。
〔2〕患者さんは、十分な説明を受けた後、治療法などを自らの意志で選択をする権利があります。
〔3〕患者さんは、自身の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
〔4〕患者さんは、いかなる状態においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
〔5〕患者さんは、自ら受けている医療について、当病院の規則に従った方法により、情報の開示を受ける権利があります。
〔6〕患者さんは、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を受ける権利があります。
〔7〕患者さんは、医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

患者さんにご協力頂きたい事項

患者さんと病院の双方が、お互いに尊敬し協力し合って、初めて最高の医療サービスが可能となります。そのために、患者さんは次の事項をお守りください。

〔1〕自分自身の健康に関する情報は、出来るだけ正確に、詳しくお教えください。
〔2〕ご自身の受けられる医療行為については、十分な説明を受けた後、納得の上、その医療行為を「受ける」、あるいは「受けない」ことを選択してください。
〔3〕身体的不調を感じた時は、即座にお知らせ下さい。
〔4〕病院内では礼節を守り、他の患者さんに対する思いやりを忘れないでください。
〔5〕病院の器物は大切に扱ってください。
〔6〕病院内では、禁酒・禁煙を守ってください。
〔7〕病院での医療提供に支障をきたさないよう、医療費の支払いはすみやかにお願いします。

また、当院は医療者・学生の教育研修をおこなっていますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

職員の感染事故対応についてのご協力のお願い

手術・処置や検査のときに誤って患者さんの血液等の付着した注射針などで当院の職員が傷を負ったような場合は、血液等を通じて感染する病気の発病予防や治療の必要性を判断する必要があります。

手術や処置などを行う前には、特定の感染症疾患の検査のための採血をさせていただくよう、事前同意のお願いをしています。

また、万一職員が血液等の付着した注射針などで傷を負った場合には、別途ご説明の上、同様にお願いしています。

あくまでお願いであり、同意を頂けない場合でも患者さんに不利益が生じることはありませんが、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、職員の受傷事故等が発生した際、患者さんのご容態やご家族のご都合などによりご説明が出来ない場合や、同意を確認する方法がないような場合で、緊急に検査が必要と判断されるときは、個別の同意なく採血及び検査を実施させていただくことがありますので、あらかじめご承知・ご了承いただくようお願いいたします。

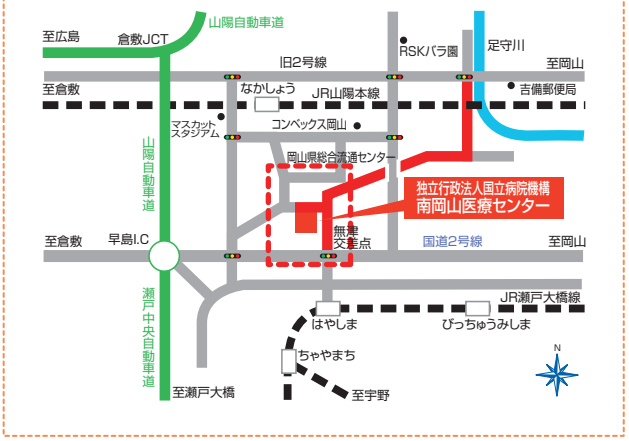
お知らせ

当院は、「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」の使用を積極的に推進しています。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。
患者負担の軽減、医療保険財政の改善に役立ちます。
ご不明な点がございましたら、医師又は薬剤師にお尋ねください。

交通のご案内

広域図



病院周辺拡大図

- JR瀬戸大橋線：「早島駅」下車、徒歩約30分、タクシーで約10分
- JR山陽本線：「中庄駅」下車、タクシーで約10分
- 早島町コミュニティバス（西コース）：早島駅から約１５分（病院前まで乗り入れ）
- 瀬戸中央自動車道：「早島インターチェンジ」から岡山方面へ約2km

独立行政法人国立病院機構

南岡山医療センター

〒701-0304　岡山県都窪郡早島町早島4066
電　　話(086)482−1121(代表)
F A X(086)482−3883
https://minamiokayama.hosp.go.jp/

令和8年10月1日改訂